

あぶたんつうしん

岩沼市館下1丁目2-9 0223-22-2801



阿武隈川特殊堤(巨理町河口) 巨理町立荒浜小学校持久走記録会開催



11月10日(水) 晴れ

この日は朝から曇り空で、雨が降ったり止んだりしていましたが、子ども達がスタート位置に立つと自然と雨が止み、お天気の中で持久走大会を行うことができました。この日の為に練習を積んできた子ども達は、堤防上を風を切って走りきりました。

1年生(600m)~6年生(1600m)までの全生徒が持久走に挑戦し、完走に満足気な子、思ったように走ることができず悔しがるといふ子など、堤防上は元気な子ども達の声が響いていました。

堤防ができる以前は堤防脇を通る県道荒浜港今泉線で持久走大会を行っており、車の通りも激しく危険でした。堤防ができるからは、広くて見晴らしのいい場所で安全に行えるようになったとの言葉をいただき、出張所としても大変嬉しいです。



きちんと準備体操をして!



ヨーイドン!!



声援がパワーの源☆



折り返し地点あと半分だよ!



ゴール!! 頑張ったね☆



みんなお疲れさま☆



安全に行えるよう見守るお母さん方



川を見て1日が始まる



持久走大会の応援に来ていた保護者の方から素敵なお話を聞くことができました。

阿武隈川右岸堤防沿い巨理町荒浜地区にお住まいの方は「川が生活の一部になっている」と話してくれました。昔は川で米をといたり、洗濯をしたり、おやつを持ってきて川岸で食べたりしていたそうです。今でも、タバコを吸いに堤防にきたり、お茶を持って来て川を見ながら一服したりと、自然と川に足が向かうそうです。これからも、私達の生活にかけがえのない阿武隈川を温かく見守って頂きたいです。

押分排水機場見学 岩沼市立五浦小学校

11月18日(木)・24日(水) 4年生66名が2班に分かれて見学に来ました。皆積極的に質問をし、気づいたことや分かったことをたくさんメモしていました。用紙裏面まで書き込んだり、皆とても熱心に勉強していました。

18日はちょうど排水機場付近堤防で除草作業をしており、草刈機が実際に動いているところや、刈った草を梱包するところを間近で見ることができました。

排水ポンプの縮小模型では普段目にするのできないポンプの仕組みを見ることが出来ます。水をかき出すプロペラの角度が変わる様子などを目で見て確認していました。

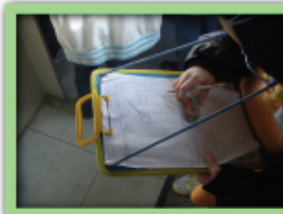
子ども達の目線から見る排水機場や押分水門は、私達にとって新たな発見となり勉強になりました。



排水ポンプは飛行機と同じエンジンで動いています



水門の大きさや完成した年など、たくさん質問を受けました



楽しく勉強できたかな?



来てくれてありがとう☆



思い思いに押分水門や排水ポンプの絵を描いていた玉浦小学校のみんな



排水ポンプ縮小模型

